



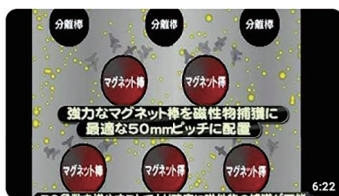
カネテックの磁性異物除去マグネットが選ばれる理由

■高い耐久性

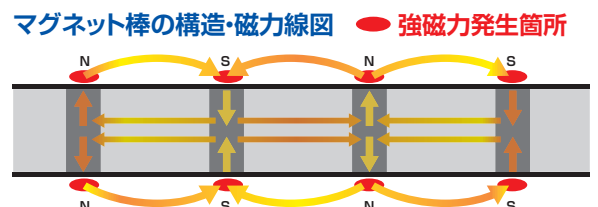
カネテックのサニタリー機器は、食品や医薬品の製造工程において不要な抵抗を生じさせないよう、溶接やバフ仕上げなど高品位の表面処理加工を行っております。このため、継続的にご愛用頂けます。

■回収能力を引き出す磁極構造

希土類磁石を応用した高磁力で磁性異物を吸着するマグネット棒ですが、吸着可能範囲は意外と見落とされがちです。マグネット棒は磁極部分に異物が吸着するため、磁極構造の研究が回収性能を左右します。カネテックのマグネット棒は、長年探求された磁石配列により、マグネット棒全体に占める磁石配列を最適化し、より多くの磁性異物吸着を目指しています。豊富なラインアップとユーザーニーズに応える特殊製作が可能です。



紹介動画は
こちらから
ご覧になれます。



Topics

ご相談内容

PCMBの最適機種ご提案事例 高温状態で除鉄できる商品のご紹介

海産物加工業者様より、最近海産物の身の中に砂鉄が多く入るようになった、加工ラインの中にマグネット棒を設置し砂鉄を除去したいというご相談でした。

課題

- ・海産物を炊いた直後の搬送ラインで、高温状態の海産物から除鉄をしたい。
- ・条件に見合う最適磁力の製品を紹介して欲しい。

カネテック からのご提案

マグネットが高温で減磁する可能性をご存知で、高温状態で効率よく除鉄するための最適な商品を紹介して欲しいというご要望です。

弊社の耐熱高磁力マグネット棒ラインアップを一緒にご覧いただきながらご説明しましたところ、候補は2機種に絞られました。

- ・耐熱超高磁力マグネット 上限温度 240℃ 1T(10000G)
- ・準耐熱高磁力マグネット 上限温度 150℃ 0.8T(8000G)

結論

高温のまま加工物が流れる箇所に耐熱超高磁力マグネットを配置、加工物が少し冷めるその先に準耐熱高磁力マグネットを配置することとなりました。しっかりと除鉄ができることとなり、食品の安全を守るため現在もご活用頂いております。



標準品ラインアップは次のページから

※巻末のFAX・メール連絡票(引合資料)もご利用ください。